

会員各位

(社)九州経済連合会 資源エネルギー・環境委員会
委員長 谷本 進 治
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP)

**平成 24 年度 第 2 回資源エネルギー・環境委員会
および「環境ビジネス交流会」の開催について(ご案内)**

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本会事業に対し格別のご高配ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当会では、低炭素社会の実現・環境関連産業の振興・循環型社会の形成等を通じて、経済の持続的成長と環境保全の両立に寄与していくことを活動方針に掲げております。

この一環として、今年度も、九州における環境関連産業の振興に向け、九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP) と九経連の会員企業による企業間交流の場を設けて、お互いのビジネスマッチングを図る「環境ビジネス交流会」を開催することと致します。

つきましては、御多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますよう御案内申し上げます。なお、御出席の場合は 11 月 30 日 (金) までに、FAX 連絡用紙にてご回示賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時： 平成 24 年 12 月 7 日 (金) 13:30~18:10
2. 場 所： 電気ビル共創館 3 階 カンファレンス C (福岡市中央区渡辺通 2-1-82)
3. 主 催： (社)九州経済連合会、(一財)九州産業技術センター
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP)
後 援： 九州経済産業局 (予定)
4. 次 第：①13:30~14:00 **平成 24 年度 第 2 回資源エネルギー・環境委員会**
・平成 24 年度事業報告
②14:00~17:00 **「環境ビジネス交流会」**
i)基調講演「エネルギー政策の現状とビジネスへの影響」
福岡大学研究推進部客員教授 永野芳宣 氏
ii)環境配慮製品紹介 (6 社、詳細は別紙記載)
③17:10~18:10 **意見交換会 (懇親会)**
・会費 2,000 円/人、会場：同ビル同階 Bizcoli
5. 案内先： 九経連会員企業、K-RIP 会員企業等

以上

【基調講演者紹介】

永野 芳宣 氏

1931年生まれ。東京電力常任監査役、特別顧問、日本エネルギー経済研究所研究顧問、政策科学研究所所長・副理事長、九州電力エグゼクティブアドバイザーなどを経て現在、福岡大学研究推進部客員教授。ほかにイワキ特別顧問、メルテックス相談役、正興電機製作所経営諮問委員会議長、立山科学グループ特別顧問、ジット顧問、TM研究会代表幹事、福岡大学寄付連携研究講座「新殖産興業イノベーション研究」代表研究員などを務める。

【本件に関するお問い合わせ先】 (社)九州経済連合会 環境部 担当：藤永
 TEL: 092-761-4261 Fax: 092-724-2102 E-mail: fujinaga@kyukeiren.or.jp

=====

[FAX連絡用紙]

※切り取らずこのまま送信下さい。

(社)九州経済連合会 環境部 藤永 行

FAX 092-724-2102

平成 24 年度 第 2 回資源エネルギー・環境委員会・「環境ビジネス交流会」
 日時： 平成 24 年 12 月 7 日 (金)
 ・資源エネルギー・環境委員会・「環境ビジネス交流会」 13:30～17:00
 ・意見交換会 (会費 2,000 円/人) 17:10～18:10
 場所： 電気ビル共創館 3 階 カンファレンス C (福岡市中央区渡辺通 2-1-82)
 ※意見交換会会場：電気ビル共創館 3 階 「Bizcoli(ビズコリ)」

御社名 _____

御連絡先 (TEL) _____

(Fax) _____

御所属・御役職	御芳名	御出欠 (○印で囲って下さい)	
		資源エネルギー環境委員会 「環境ビジネス交流会」	意見交換会
		出席・欠席	出席・欠席
		出席・欠席	出席・欠席

※出欠のご連絡は 11月30日(金) までお願いいたします。

※意見交換会の会費 2,000 円/人は、当日受付時にいただきます。

※「環境ビジネス交流会」のみに参加希望の方も、進行上、資源エネルギー・環境委員会にもご参加いただけるようお願いいたします。なお、申込者多数の場合には人数を調整させていただく場合がございます。大変申し訳ありませんが、予めご了承ください。

資源エネルギー・環境委員会「環境ビジネス交流会」でご紹介する環境配慮製品の概要

＜平成24年度第5回九州環境ビジネス大賞（大賞）受賞企業＞

●噴射式高効率気液混合装置「フォームジェット」(株式会社ワイビーエム、佐賀県唐津市)

活性汚泥を用いた好気性の排水処理施設において、流入排水に対しフォームジェットで、高濃度酸素を溶解させることによりBOD、SS、n-Hexなどの水質負荷要素を生物処理槽の前段で低減させることができ、既存施設の能力増強および処理能力の安定化装置として利用されている。又、副次効果として、汚泥の減容化や嫌気性悪臭の抑制及びブローア電力の削減などの効果を実証。今年度の「九州環境ビジネス大賞」を受賞した。

＜平成24年度販路開拓プロジェクト採択企業＞

●「ECO-SAM(エコサム)」(株式会社ワード、佐賀県神埼郡)

ドライバー個々の運転を解析し、数値化・可視化することで、安全運転とエコドライブの管理を簡単に行うとともに、事故予備軍の早期発見ができる。

運転状況がシガーソケットに差し込まれたこの装置に取り込まれ、運転レポートとして、数値化されることにより、即効性をもって、燃費の改善、CO₂排出量削減を可能とした。

●「3倍長持ちする再生バッテリー」(株式会社再生エネルギー開発、福岡県久留米市)

弊社のバッテリー再生装置(SR819)はサルフェーション被膜を電気処理にて溶かし、新品に近い85%以上の再生率を実現している。又、再生処理では廃液などが発生しないため環境によい。

●「ラマンプラスチック識別機」(株式会社サイム、福岡県嘉穂郡)

研究室レベルの分析原理(ラマン散乱分光法)を用いた分子構造分析で廃プラスチックを種類毎に高精度、高速で識別する初めての商品。廃プラスチックをサーマルリサイクルからマテリアルリサイクルにすることで環境改善に寄与。

＜環境エネルギー戦略会議関連企業＞

●省エネ遮熱塗料「ファームバリア Tio」(株式会社宮防、宮崎市)

本製品は、塗るだけで省エネ・節電に寄与できる遮熱塗料である。熱反射顔料と特殊セラミックの働きで、太陽光の近赤外線を効率よく反射・散乱・放射させることにより、室内温度の上昇を抑制し、冷房効率を著しく向上させる。用途は工場・畜舎の屋根や壁、生コンクリート車、飼料タンク、コンテナの外装、消波ブロック型枠など幅広い。

●「新型照明装置LVI」(株式会社タカフジ、大分市)

新型照明装置LVIは、無電極点灯方式を採用した省エネ型の照明装置。水銀灯はランプ寿命が短く、LEDは広い空間への照射が不得手などの問題があったが、LVIは光源寿命60,000時間・電源寿命は80,000時間、3,000Vの耐電圧仕様、瞬間点灯・低発熱といった特性も兼ね備えた低輝度仕様の大光量照明である。天井等、灯光器、街路灯、標識用照明などに活用可能。

以上